平成２９年度糸島市地域力強化推進事業

住民ワークショップ報告書

平成３０年３月３１日提出

社会福祉法人糸島市社会福祉協議会

住民ワークショップ１５校区開催日程

	校区	開催日時	場所	延べ参加者数
1	一貴山	平成 25 年 2 月 26 日（火）･3 月 6 日（水）18 時～20 時 30 分	一貴山公民館	80 人
2	加布里	平成 25 年 6 月 15 日･29 日（土）19 時～21 時	加布里公民館	66 人
3	桜野	平成 25 年 10 月 19 日･26 日（土）19 時～21 時	桜野公民館	55 人
4	前原	平成 26 年 5 月 30 日（金）･6 月 7 日（土）19 時～21 時	前原公民館	160 人
5	可也	平成 26 年 6 月 26 日（木）･7 月 5 日（土）19 時～21 時	志摩庁舎	81 人
6	南風	平成 26 年 8 月 30 日（土）19 時～21 時 平成 26 年 9 月 13 日（土）10 時～12 時 15 分	南風公民館	159 人
7	東風	平成 27 年 8 月 25 日･9 月 1 日（火）19 時～21 時	東風公民館	89 人
8	波多江	平成 27 年 10 月 9 日･11 月 6 日（金）19 時～21 時	波多江公民館	127 人
9	怡土	平成 27 年 10 月 16 日･23 日（金）19 時～21 時	怡土公民館	104 人
10	長糸	平成 29 年 1 月 19 日（木）･1 月 27 日（金）19 時～21 時	長糸公民館	76 人
11	引津	平成 29 年 6 月 9 日･23 日（金）19 時～21 時	引津公民館	97 人
12	前原南	平成 29 年 7 月 8 日･15 日（土）10 時～12 時	前原南公民館	137 人
13	福吉	平成 29 年 7 月 14 日･28 日（金）19 時～21 時	福吉公民館	71 人
14	雷山	平成 30 年 2 月 13 日･20 日（火）19 時～21 時	雷山公民館	55 人
15	深江	平成 30 年 2 月 15 日（木）･3 月 1 日（木）19 時～21 時	深江公民館	80 人

１５小学校区でのワークショップによる
地域住民講座報告書

１　ワークショップによる地域住民講座について

糸島市の第１期地域福祉計画・地域福祉活動計画の「福祉をみんなの力で支えるまち“いとしま”」の実現に向けて、地域住民が“地域福祉の担ぎ手”として意識を高めていくことが大切です。

特に日常生活の課題を一番よく知っているのは地域の皆さん自身で、地域福祉の視点では、地域における生活課題を住民でどう考え、どう解決していくかというものであります。そのため、市と市社協では、平成２６年から平成３０年にかけて、順次小学校区で住民ワークショップを開催しました。

内容としては、２回（計４時間）で「地域の福祉力を高める住民講座」と題し、地域における身近な生活課題を考え共有し、地域社会の担ぎ手である役員や一般住民の生の声を交え、活発な議論を展開して、自助・共助・公助、地域・市社協・行政の役割も整理し、共働して、地域福祉の向上を目指していこうとするものです。

２　ワークショップによる地域住民講座の流れと様子

①全体説明

この地域住民講座を開催する背景や目的について説明。

次に糸島市第１期地域福祉計画・地域福祉活動計画の概要を説明しました。

②グループワーク

班ごとに分かれて、校区の福祉課題や生活課題を出し合います。

次に、その課題を分類し、優先順位をつけます。

最後に、課題の大きな見出しをホワイトボードに張りだして、会場全員で共有しました。

③ワールドカフェ

「知識や知恵は、機能的な会議室の中で生まれるのではなく、人々がオープンに会話を行い、自由にネットワークを築くことのできる『カフェ』のような空間でこそ創発される」という考えに基づいた話し合いの手法

「**高齢者、障がい者、子どもにやさしいまち〇〇校区**」と題し、福祉だけでなく、こんな生活を支援するサービス、支える仕組みを自由に話し合いながら広用紙に書き出しました。

④ワールドカフェ

１日目にあきらかになった課題を解決するための具体的なアイデアを出し合います

波多江校区では「**人と人とのつながりの問題（交流がない、老人いこいの家が欲しい、マンション問題）や交通の問題、買物問題**」を解決するための具体的なアイデアを自由に話し合いながら広用紙に書き出しました。

⑤グループワーク

ワールドカフェから抽出した良いアイデアを整理し、自助・共助・公助、短期・中期・長期分類して**簡易計画**を作成しました。

⑥バザール方式で全員共有

各班で作成されたもの、自由に移動して、見学します。

最後に、ワンワードという手法で２日間通して、各自が感じた大切な言葉やキーワードをホワイトボードに張りだして、会場全員で共有しました。

２日目終了

3　各校区の地域生活課題

一貴山校区の地域生活課題

ワークショップからの声（主なものを抜粋、声の多さ順）	
①高齢者の問題	・高齢者（特に単身）の病気になった時の連絡の方法 ・健康指導の機会が無い ・一人暮らしの生活の支援 ・役員の成り手がいない（シニアクラブ） ・老人クラブの行事の参加、不参加
②交通の問題	・自主運行バスの利用が少ない・不便な面が有る ・交通手段が少ない ・車が無いと生活できない
③コミュニケーションの問題	・世代を越えた交流が足りない ・住民同士うまくいかない（新住民と旧住民、また、老人クラブの行事に参加する人・お金だけの人） ・コミュニケーションの場の不足 ・行事に参加しない人への声掛け
④子どもの問題	・少子高齢化（子どもが少なくなり活気が今ひとつ） ・子どもが遊びを知らない
⑤若者が少ない	・若者の就労問題
⑥医療の問題	・通院サポートがが必要 ・病院が近くに無い
⑦障がい者の課題	・障がい者の方の状況把握が難しい ・障害者の把握ができない（交流行事が無い）
⑧地域役員の担い手の問題	・役員のなり手がいない ・隣近所の顔が見えない
⑨防犯の問題	・子どもが防犯ベルを、皆、今は持っていない

加布里校区の地域生活課題

ワークショップからの声（主なものを抜粋、声の多さ順）	
①高齢者の交流や集いの場	・憩いの場が無い(少ない) ・高齢者が気軽に行ける集いの場 ・住民間の交流が無い ・高齢者・障がい者みんな地域交流が少ない ・サロンの回数が少ない・サロンに出てこない ・シニアクラブの加入が少ない
②高齢者の見守り	・要援護者の増加・支援者の確保 ・一人暮らしが多い ・昼一人暮らしの高齢者の緊急連絡装置が無い ・昼間の時間帯は人が少ない
③介護問題	・家族介護の負担が重すぎる ・老老介護（高齢者人口の増加） ・高齢者施設が少ない（在宅介護の増加）
④障がい者の支援	・障がい者の存在が見えない ・障がい者への理解が無い ・障がい者施設が少ない ・障がい者を支える制度が無い
⑤子どもの問題	・子どもを地域で見かけない ・子どもの遊び場（狭い・遠い・少ない） ・行政区に小さな公園はあるがボール遊びができる場所がない
⑥交通問題	・買い物や医療機関に行く手段が無い（高齢者） ・交通の便が悪い ・コミュニティバスの運行（運転手などの人材が無い）
⑦生活の問題	・バリアフリー化の遅れ（施設・道路） ・道路の整備の遅れ（国道も県道も危険） ・買い物難民 ・駅にエレベーターが無い
⑧地域の問題	・隣組に入らない ・地域活動の参加者の減少 ・民生委員、福祉委員に地域福祉を任せきり ・空き家が多い ・働く場が無い
⑨交流の問題	・住民同士の交流がない ・地域交流（高齢者・障がい者など）少ない ・一人暮らしの人と近所の付き合いが無い ・行政区の分け方に問題あり

桜野校区の地域生活課題

ワークショップからの声（主なものを抜粋、声の多さ順）	
①高齢者の介護問題	・一人暮らしが増えた ・施設の不足 ・病院が無い ・一人暮らしの食事の用意 ・同居の生活の不便さ
②高齢者の見守り	・健康寿命を延ばさないと大変になる ・世話をする人（ボランティアになる人）がいない
③障がい者の問題	・高齢者・障がい者の憩いの場がない ・障がい者の施設がない ・障がい者のひとり住まいで、先が心配
④子どもの問題	・公園が無い ・桜野小学校の存続 ・未婚者が多い ・子どもの問題行動が起きないように地域で見守り ・児童クラブに行っているので、子どもがいない ・少子化で通学が不安 ・保育園が遠い ・両親が仕事で夜遅く、子どもが一人になる
⑤交通問題	・交通不便 ・運転免許が無くなると生活できない
⑥生活の問題	・上下水道が不備 ・近くにスーパーが無い ・買い物、病院、公園などが遠い ・生活用品を購入できる店がない ・県道の歩道が整備されてない ・通学路に歩道がない所がある ・災害時に救助の人がいない ・野北の浜は道が狭い ・空き家が増える
⑦地域の活性化	・若者が少ない・若い夫婦がいない ・行事が多く志摩を出るものが多い ・子どもたちが結婚して同居してくれるかどうか不安 ・結婚してない中高年が多い ・子どものため、生活環境が整った所へ行く ・3 世代家族が住めるような生活、働く場がない ・新規転入者が見込めない

前原校区の地域生活課題

ワークショップからの声（主なものを抜粋、声の多さ順）	
①高齢者の問題	・老老介護など介護の問題 ・買い物弱者 ・シニアクラブの活性化 ・行事やサロンに出てこない人 ・見守り活動（一人暮らし・認知症・高齢者世帯） ・生活支援の必要性 ・居場所づくり（高齢者も子どもも）
②子どもの問題	・少子化 ・子どもの居場所・安全に遊べる場 ・子どもへの対応・支援 ・家庭でのしつけ・あいさつしない子
③障がい者の問題	・障がいのある方への理解 ・生活環境が整っていない ・身障者への支援 ・状況を把握できていない
④人と人とのつながりの問題 （地域の問題）	・つながりが希薄（高齢者） ・向こう三軒両隣の充実 ・地域とのつながりが希薄 ・地域のネットワーク ・隣組の運営が困難 ・地域みんなの憩いの場
⑤災害問題	・災害対策の充実と明瞭化 ・高齢者、昼間の避難とてもできない
⑥情報の問題	・地域の情報の不足 ・知りたい情報を知ることが難しい
⑦意欲の問題	・現役引退の男性の地域デビューを活性化
⑧生活環境の整備の問題 （交通、バリアフリー）	・公共交通の充実 ・街部にいながら生活が不便 ・歩道等の整備 ・生活環境の充実 ・自転車専用道路 ・障がい者に優しい道路
⑨その他	・医療・福祉の充実 ・青少年問題 ・若者が働く場所 ・老後の生きがい ・民生委員だけでは支える事ができなくなっている

可也校区の地域生活課題

ワークショップからの声（主なものを抜粋、声の多さ順）	
①高齢者の問題	・高齢者の見守り ・認知症の理解 ・ひとり暮らし高齢者との関係作り ・高齢者の生活支援問題 ・サロンの PR 不足 ・高齢者の車の問題
②子どもの問題	・子どもと地域の繋がり ・少子化の問題 ・子どもの安全な遊び場が無い ・子どもとの交流が無い ・通学路の安全確保 ・地域で子どもを育てようという意欲が無い
③地域の問題	・校区の問題として結束が低い ・福祉について温度差がある ・人と人とのつながりが希薄 ・人と人との交流が不可欠 ・地域世代間交流の希薄化
④障がい者の問題	・障がい者の行動把握 ・障がいのある人の働きやすい場をつくる
⑤防災の問題	・災害時にどうしたらいいんだろうハザードマップが欲しい ・防災無線が聞こえない
⑥マナーの問題	・マナーの低下（犬のフン・あいさつ・ポイ捨て） ・運転マナー・車のマナーが悪い ・野良猫が多い
⑦その他	・インフラ整備（地域が暗い） ・交通手段がない ・買い物・病院が身近に無い

南風校区の地域生活課題

ワークショップからの声（主なものを抜粋、声の多さ順）	
①高齢者の問題	・高齢化していく、若者が少なくなる ・年金・老後の不安
②介護の問題	・介護施設の利用料・食事 ・介護の問題（老老介護・痴呆）
③交通の問題	・道路・車の問題 ・公共交通機関（コミュニティバスの本数・利用しやすさ） ・地理的条件が良くない
④交流の問題	・行政ー行政区ー住民のﾊﾟｲﾌﾟが足りない ・生活環境の改善 ・地域・行政区のコミュニティ不足（きずな作り・交流の場） ・地域の組織の継続・ニュータウンでの人間関係が希薄 ・近所付き合い（体力的・精神的） ・ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝサポート体制の充実・地域活動に関心が低い
⑤環境の問題	・施設や病院が少ない ・坂が多い・暗い・交通マナー・移動手段 ・空き家対策・憩いの場が少ない ・バリアフリー化
⑥就労の問題	・働く場所 ・就労の場がない→若者がいなくなる
⑦子どもの問題	・子どもの育成・少子高齢化 ・子育て支援が大切
⑧障がい者の問題	・障がい者の生活環境が悪い
⑨情報の問題	・個人情報の扱い方 ・福祉の情報の共有 ・他市町村との情報共有、連携
⑩マナーの問題	・ゴミ・マナー ・住民生活のマナー不足
⑪医療の問題	・総合病院がない ・病院の在り方・連携・通院
⑫防災の問題	・災害時の対応が整っていない ・緊急時にどう対応するか
⑬福祉の問題	・生活支援体制が整っていない ・福祉サービス・見守り
⑭その他の問題	・地域の未来 ・公的サービス ・担い手不足 ・役員の成り手が無い

東風校区の地域生活課題

ワークショップからの声（主なものを抜粋、声の多さ順）	
①コミュニケーションの問題	・地域の全体的な高齢化 ・役員のなり手の問題 ・近所づきあいがない、人とのかかわりが少ない ・地域のネットワークの希薄化 ・マンション問題（関係が希薄、行事に参加が少ないなど）
②高齢者の交流	・高齢者の交流の機会が減っている（参加してもらえない） ・近場で集まる場所がない ・居場所の問題
③高齢者の問題	・高齢者の生活や介護・医療の問題（生活費、年金保険の不安） ・高齢者の緊急時の対応 ・高齢者の健康づくり ・一人暮らし高齢者の増加
④認知症の問題	・認知症になった場合や認知症への対応 ・認知症予防
⑤子ども・少子化の問題	・子育ての問題 ・若い世代が少ない ・子育て世代のモラルの低下 ・次世代のつながり
⑥仕事の問題	・農業、農村の後継者 ・子どもの就職 ・働く場がない
⑦障がい者の問題	・身障者の働く場がない ・障がい者への理解
⑧環境の問題	・子どもの遊べる環境 ・環境の変化（九大移転、治安の悪化、交通量の増加） ・全体的に暗い（街灯が少ない）
⑨交通の問題	・交通問題（交通の充実、交通機関が不便） ・高齢者の移動・交通（送迎）手段（集い、買い物、通院など）
⑩医療の問題	・総合病院 ・専門病院 ・在宅訪問診療
⑪その他	・個人情報を必要時に欲しい ・福祉教育の推進 ・空き家も問題

波多江校区の地域生活課題

ワークショップからの声（主なものを抜粋、声の多さ順）	
①高齢者の問題	・高齢者の交通手段がない ・老人の憩いの場がない ・ふれあい生きいきサロンの参加拡充、内容充実 ・高齢者の見守り ・高齢者の健康維持 ・高齢者の支援（買い物手段・交通）
②人と人のつながりの問題	・近所の交流がない、コミュニケーションが少ない ・地域のみんなが集まれる場所が欲しい ・マンションの交流が難しい、マンションのコミュニティ問題 ・声かけ、あいさつ、地域へのとけこみ方が難しい
③子どもの問題	・子どもの見守り（他人・近所の子に対して無関心） ・子どものマナー、子ども教育（しつけ） ・子どもが安全に遊べる居場所（大きな公園）がない ・子どものコミュニティがない（子ども会など）
④生活環境の整備の問題	・バリアフリーが駅やまちに少ない ・安全、安心のインフラ整備（池田川の橋、歩道、通学路整備、運動できる場所など） ・交通手段 ・空き家問題
⑤情報の問題	・個人情報保護の問題 ・マンション内の情報 ・情報発信の仕方（各家庭に連絡が伝わらない）
⑥介護・認知症の問題	・認知症になったとき ・高齢者、一人暮らし、介護問題 ・在宅介護、医療
⑦助け合いの問題	・住民意識がない
⑧見守りの担い手の負担問題	・福祉委員の認知度が低い ・民生委員、福祉委員の役割と業務の範囲が分からない ・ボランティアや民生委員・福祉委員や地域役員の待遇改善
⑨労働の問題	・働く場所がない、若い人の働く場がない ・育休を取りづらい ・過疎化
⑩障がい者の問題	・障がい者の見守り、手助け ・障がい者の理解、知識不足 ・障がい者を振り向いてみないでほしい
⑪その他	・文化伝承

怡土校区の地域生活課題

ワークショップからの声（主なものを抜粋、声の多さ順）	
①高齢者の問題	・高齢者の交流 ・高齢者の集いの場 ・日常生活の不安（買い物） ・一人暮らし高齢者の日ごろの見守りや緊急時の対応 ・経済的不安（年金、生活費など）
②交通の問題	・運転が出来なくなった時の不安 ・公共交通が不便 ・通院、買い物などの日常の移動手段がない
③子どもの問題	・少子高齢化（空き家、跡取りの問題） ・子育ての問題、登下校の見守り ・親自体の教育が不十分
④コミュニケーションの問題	・近所、社会との関係が希薄化 ・コミュニティの維持 ・集う施設がない
⑤生活環境の整備の問題	・買い物、病院等の施設が少ない ・インフラ整備 ・空き家問題
⑥介護・認知症の問題	・家庭介護の問題 ・サポート・支援（見守り・介護） 介護費用の問題
⑦若い世代が地域に少ない	・新しい人が転入しにくい、家が建てにくい ・若い世代が帰ってこない ・結婚しない人が多い
⑧医療の問題	・病院が近くにない ・認知症の問題
⑨地域役員の担い手の問題	・役員、民生委員、福祉委員の負担や連携 ・行政区が高齢化しているなかで引っ張ってゆけるか心配
⑩労働の問題	・怡土校区に働くところが少ない ・若い人が福岡市に出ていく
⑪情報の問題	・情報、連絡網の不足（高齢者、家族） ・個人情報の難しさ ・情報管理（マイナンバーで、特に高齢者）
⑫助け合いの問題	・支援を遠慮する高齢者 ・高齢者の暮らしにサポートが必要
⑬防災の問題	・地域防災が大事 高齢者の災害時の避難
⑭障がい者の課題	・障がい者の方の把握ができにくい ・情報が少ない

長糸校区の地域生活課題

ワークショップからの声（主なものを抜粋、声の多さ順）	
①高齢者の問題	・独居の不安(病気・介護) ・年寄りだけになる ・近所付き合いの問題 ・高齢者同士の横のつながりが少ない ・サロン等の不足 ・認知症サポート ・若い人と高齢者の繋がり
②地域のコミュニティの問題	・課題解決の受け手の問題 ・地域コミュニティの維持・継続 ・地域活動が低調 ・地域の行事が多すぎる ・役員の成り手の問題 ・働く場が少ない、子どもが外に出ていく
③子どもの問題	・子どもの遊び場が少ない（公園が無い） ・少子化の問題 ・若い人と高齢者の繋がり ・後継者がいない ・文化の継承
④交通の問題	・交通手段の問題(車が無いと難しい) ・移動手段 ・交通・病院の問題（高齢者の買物・病院通い） ・店や病院が無い ・公共交通が少ない ・道路が危険
⑤環境の問題	・公共トイレ ・環境問題（悪臭） ・空き家の問題 ・経済的な不安 ・災害時の対応 ・イノシシ、サルが多い

引津校区の地域生活課題

ワークショップからの声（主なものを抜粋、声の多さ順）	
①高齢者の問題	・高齢者の見守り・声掛け ・高齢者の生活支援 ・高齢者の集う場所の問題 ・老化現象の問題 ・介護の在り方
②移動の問題	・交通手段の問題 ・車が無いと生活できない ・高齢者の移動（交通手段） ・買い物の交通手段が不便 ・公共交通（バス）が少ない
③子どもの問題	・子どもの遊び場が少ない ・子どものコミュニティ問題 ・放課後の過ごし方 ・子どもの安全 ・少子化の問題
④後継者の問題	・あととり問題（結婚しない・できない） ・今勝・独身者（未婚）が多い
⑤地域の繋がり問題	・地域のコミュニケーションの希薄化 ・核家族化のコミュニティ不足 ・空き家が多くなってきた
⑥地域の担い手の問題	・地域に担い手 ・次世代の問題（子ども減少） ・若者の働く場所（就職先が糸島では難しい） ・役員の成り手不足
⑦買物の課題	・買い物の問題（買い物が不便） ・近所にお店が無い
⑧障がい者の問題	・障害者がどこに住んでいるのかわからない
⑨その他	・食の問題（昔懐かしい食べ物が見当たらない） ・環境問題（外者（よそから）の方のマナー・海のごみ） ・大人の心がけ、取組み（ボランティアの募集・育成） ・合併３市町村の社会資本のレベル格差 ・年金問題

前原南校区の地域生活課題

ワークショップからの声（主なものを抜粋、声の多さ順）	
①高齢者の問題	・ひとり暮らし高齢者 ・高齢者・独居の方・出て来られない方への声掛け ・高齢者の見守りが難しい ・高齢者の外出 ・介護 ・行政の問題 ・生活費の問題
②地域のコミュニティの問題	・地域ネットワーク ・人と人とのつながり ・誰がどこにいるのか ・地域交流が少ない ・おしゃべり交流が少ない ・地域の茶の間が欲しい
③地域間コミュニケーションの問題	・コミュニケーションの問題 ・訪問時の課題 ・訪問・セールスの問題 ・プライバシーの問題
④子どもの問題	・子どもの安全な遊び場が少ない ・子どもの交流場 ・子どもが少ない ・少子高齢者問題 ・子どもの育成
⑤移動手段の問題	・高齢者の移動手段 ・交通
⑥買物の問題	・買物支援 ・お店が欲しい
⑦環境の問題	・インフラの整備 ・空き家の問題
⑧役員の問題	・役員の問題 ・リーダーの問題
⑨意識の問題	・意欲の問題 ・考え方の違い
⑩障がい者の問題	・障がい者 ・障がい者のサポート
⑪災害時の問題	・支援の方法

福吉校区の地域生活課題

ワークショップからの声（主なものを抜粋、声の多さ順）	
①移動手段の問題	・移動手段の問題（高齢者） ・交通手段の問題 ・バスが無い
②店・病院不足の問題	・店が無いので買い物に困る ・病院の不足
③高齢者の問題	・高齢者の一人暮らし ・独居老人の増加 ・個人情報の問題 ・生活費の問題 ・高齢者の生活の維持 ・老後の生活の問題 ・認知症の予防問題 ・認知症問題
④地域コミュニティの問題	・担い手不足 ・地域の担い手 ・後継者の問題 ・若者が減っている（働く場が無い） ・高齢者と子育て世代の交流の場の問題 ・地域の繋がり ・地域特性の問題
⑤子どもの問題	・子どもの遊び場 ・広場が無い ・少子高齢化 ・子どもの安全 ・子どもの教育
⑥インフラ整備の問題	・インフラ整備の問題 ・荒廃地問題 ・光通信・光ファイバー ・バリアフリー ・空き家の問題
⑦障がい者の問題	・障がい者への配慮 ・障がい者に対して思いやり ・障がい者の自立の問題
⑧その他の問題	・マナー問題 ・原発問題 ・安全面 ・動物問題

雷山校区の地域生活課題

ワークショップからの声（主なものを抜粋、声の多さ順）	
①交通の問題	・運転免許を返上した時の交通手段。買物や病院通い等 ・バスの便が少ない。バスが通っているルートから離れている
②地域コミュニティの問題	・地域の繋がりが希薄になってきている ・役員の担い手がいない（８高齢化による）
③少子化・子どもの問題	・地域に子どもや若い人が少ない ・地域の高齢化が進み、元気な担い手が減少
④後継者の問題	・役員（町内）のなり手がない ・消防、地域で支える人員が少ない
⑤高齢化の問題	・１人、２人暮らしが増えつつある ・地域行事も高齢者が多く参加者が少ない！
⑥心身に関する問題	・健康についての不安。認知度を含めて ・高齢者が高齢者を介護している
⑦地域特性・土地柄に関する問題	・高齢化により地域の農地荒廃が進んできそうです ・狭い道路、車が入りにくい
⑧子育て・親子の問題	・お産等において子どもの預けがすぐに出来ない ・親と子のつながり
⑨買物の問題	・買物するにも近くに店がない ・老世帯１人となり食事に困る
⑩障がい者の問題	・障がい者の方とのかかわりが難しい ・障害のある方へ地域のサポートが難しい
⑪くらしの問題	・校区だけの問題でないが経済問題 ・お金の問題

深江校区の地域生活課題

①高齢者を取り巻く問題	・高齢者のゴミだし ・高齢化・独居の人が多い気がする
②移動手段・交通に関する問題	・高齢者の移動手段（買い物、病院） ・巡回バスの充実
③医療を取り巻く問題	・相談する役場が二丈にない ・医療機関の不足
④人とのつながりに関する問題	・サロン等の集まりに参加しない人をどのように引っ張り出すか ・人間同士希薄化
⑤後継者・担い手の問題	・若い人の働く場が少ない ・校区内の作業に出てくる人数が少ない
⑥買い物に関する問題	・店が少ない。お店が遠い ・買物の交通　コミュニティバスが少ない
⑦生活環境に関する問題	・高齢者が施設に入り、空き家が多い ・ゴミ、リサイクルなどの出す日を違っている
⑧支援に関する問題	・ちょっとした手伝い ・高齢者が行事に参加してくれない
⑨経済面の問題	・年金が少ない・年金減少 ・高齢者の働く場確保
⑩子ども・子育ての問題	・安全に安心して子どもを遊ばせる場所が少ない ・通学路（見守り）子どもの帰宅中の見守りがないと不安
⑪その他	・高齢化が進んでいる等校区の行事等の参加が（体育祭）厳しい ・行政区長の出方が多い

4　各校区の課題解決への具体的なアイデアと簡易計画の作成

一貴山校区（ワールドカフェ　各班からの主な抜粋）

小学校教室を開放して高齢者と子どもの交流ができる

サロン等の参加呼びかけ

フリーバス（集落宙を回る車）

空き教室の活用

現在の行事に積極参加出来る工夫をする

好きな時に好きな所に行けるまち一貴山!!

高齢者、障がい者、子どもに優しいまち 一貴山

二丈庁舎・公民館の有効活用

自主運行バスのサポーターの育成

集落の中にいつでも誰でも自由に集える場所がある

集落の中にいつでも誰でも自由に集える場所がある

バス停にベンチ設置

日頃から地域のコミュニティを深めていく（相談しやすい人間関係）

簡易計画（一貴山校区社協版）公助：市・社協　共助：地域住民

公助	新しいスポーツ用具を各区に配備 学校の空き教室を高齢者、障害者との交流の	二丈庁舎の市民への開放（地産地消レストラン）	空き教室の活用 巡回販売者の設置 新しい住民が増える様な魅力的な街にする
共助	公民館の有効活用交流行事を盛んにする 自主運行バスの周知・充実	参加したくなる行事の開催 福祉体験を学校の空き教室で実施	空き家にたまり場を作る（地産地消で食事提供）
	短期	中期	長期

加布里校区（ワールドカフェ　各班からの主な抜粋）

空き家（店舗）を利用したサロンの実施　コミュニティバスの運行

地域事業のためのリーダー養成

農産物、海産物をつくり、持ち寄り、販売･交換する場　**移動バスでサロン**

高齢者、障がい者、子どもに優しいまち 加布里

海釣り公園・孫と遊べる公園がある街

自治会館の開放

食を通じた集まり　**声掛け**

交流会やイベントの規模を小さく、数をたくさん

漁港でのイベント　**趣味を生かせる場所にくるりんバスで参加する**

簡易計画（加布里校区社協版）公助：市・社協　共助：地域住民

公助	地域事業のためのリーダー養成 グランドゴルフ大会を定期的に(月１回)開催	移動バスでサロン 空き家・公民館を使って集まる場つくり	総合病院建設 計画的な助成金 コミュニティバスの運行
共助	食を通じた集まり・声掛 年齢を区切らない交流	漁港でのイベント サロンの種類を増やす	自治公民館の活用 地域での仕事を増やす
	短期	中期	長期

桜野校区（ワールドカフェ　各班からの主な抜粋）

地域づくりの視察　自治公民館の活用

あいさつ･声かけ　**寺子屋が子どものたまり場になる**

子供が遊べる場所が欲しい

今日行く（教育）･今日用（教養）･今日質（教室）

高齢者、障がい者、子どもに優しい町 桜野

健康年齢の引き上げにつながる、スポーツ施設の充実　近所の見守り隊をつくる

ちょっと乗りできる周遊バスエコカー　**病院の送迎を義務化**　**山村留学**

無料巡回バスの運行

移動販売車を走らせる　住宅地造成（都市計画の見直し）少子化の解消

簡易計画（桜野校区社協版）公助：市・社協　共助：地域住民

公助	交通機関の整備 地域づくりの視察 地域での介護システムの構築	海・山・川を利用した公園づくり 憩いの家を作ってみんなのたまり場に 毎日開催のサロンを増やす	病院・施設へ無料送迎 サービス利用料下げる
共助	シニアクラブでスポーツ推進	高齢者のスポーツたまり場に、子どもも来れるように 自然塾・青空教室を利	業者から販売に来てもら 在宅介護の方もサロンに来るように
	短期	中期	長期

前原校区（ワールドカフェ　各班からの主な抜粋）

空き家の利用

みんな生きがいを持って笑って暮らせる街

高齢者見守りを元気な方全員で

運動公園が充実

誰でもが気軽にあいさつができるまちへ

高齢者、障がい者、子どもに優しい町 前原

婚活 シニア世代

災害にすぐに対応できる設備・施設

バリアフリーが充実

子どもを持つ家庭へのサポート

高齢者と若者が集える街に

買物･乗り物　交通の便利さ

若者が働く場を多く、又住みやすい町に

簡易計画（前原校区社協版）公助：市・社協　共助：地域住民

公助	認知症について勉強会 （地域で開く）	乗り合わせで買物 ｺﾐｭﾆﾃｨﾊﾞｽをイオンへ	シニアクラブの送迎バス 総合病院の誘致・往診してくれる病院を増やす
共助	空き店舗･空き家を活用 (憩いの場、買物の場) 隣組でコミュニケーションを密にする、向こう三軒両隣、認知症	サロンを毎日運営する(目的が無くても居られる場所)	サロン的な場所を作る 病院の近くに店を出す、介護に若者参加
	短期	中期	長期

可也校区（ワールドカフェ　各班からの主な抜粋）

イベント（祭り）をする人を集める

北欧型の社会を目指す
（老後の心配が無い）

買物・交通の手段を考える

障がい者の方へ配慮

向こう三軒両隣の付き合いの復活を進める

高齢者、障がい者、子どもに優しい町 可也

いつもと違うなと思ったら声をかける！

農業・身体と頭を使ってもらう

近所付き合い・声掛

あいさつは自分から

それぞれの能力を使わせる（前職・経験）

自治公民館を開放し、いつでも自分の良い時間に来て自由
に過ごし心豊かに一日を楽しく過ごせるようにする

簡易計画（可也校区社協版）公助：市・社協　共助：地域住民

公助	認知症・介護にかかわる勉強会 移住者への支援	業者・イオンと交渉し、買物サービスを作る 巡回バス・乗合タクシー 移動販売車の充実	無料の温泉施設 雇用の確保
共助	サロンの活用 高齢者の能力を活かす場つくり	高齢者と子どもが関わるイベント 婚活イベント	公民館の開放 いつでも集まる場所作り
	短期	中期	長期

南風校区（ワールドカフェ　各班からの主な抜粋）

空き家を福祉の拠点に　空き家利用

子どもと高齢者との協同して作業等ができる場

坂道の途中に休憩できる場所を設ける

ご近所の人への声かけをする

コミュニケーション問題・高齢者問題を解決するアイデア

世代を超えて
- **横のつながり**
- **縦のつながり**
- **交差したつながり**

出てもらえる行事を考える

旅行

行政区の行事としての懇親会→組単位で
→コミュニケーションが出来ていると
役員決めもスムーズに行く

若い世代が入居しやすい町作り

朝のラジオ体操を子ども達だけでなく大人も参加

簡易計画（南風校区社協版）公助：市・社協　共助：地域住民

	短期	中期	長期
公助	皆が楽しめる自然公園 小ｸﾞﾙｰﾌﾟの集まる場	高齢者(サロン)と子ども会の交流会	バス停や道にベンチや木陰等の場所作り
		空き家利用 シェアハウス、カフェ	
共助	あいさつを積極的に行う 家庭菜園の交換会・ラジオ体操	行政区でのイベントの開催 組や班での懇親会	一人暮らしの高齢者に定期的に電話・高齢者と子どもの交流会

東風校区（ワールドカフェ　各班からの主な抜粋）

趣味のバンク

空き家を地域の居場所づくりに利用できないか？

認知症カフェと交流会、当事者と家族の場を設ける

人の役に立つ、役割を持てる場

近隣者が集まってお茶飲み、酒飲みの場がほしい

校区に一芸を持った人の活躍の場を作る

地域をつなぐ通いの場づくりのアイデア

SOS の黄色旗

高齢者を交えた朝のラジオ体操があったらいいな！

市民農園
- 子どもとお年寄りの交流をかねて
- 技も伝える（知恵）
- 耕作放棄、休耕地など利用

地域の中にふれあいの場、自由に参加(週一回)

若い時から参加できるイベント等開催、仲間づくりをする（下地造り）

簡易計画（東風校区社協版）公助：市・社協　共助：地域住民

公助	男の料理教室	月一回程度で三世帯交流のサロンの開催	空き家を利用して身近な集まりの場を
共助	一品持ち寄り集まろう会 手作りも可 市民農園、子どもとお年寄りの交流の場	ラジオ体操を全員で行う	ふれあい生き生きサロンと子育てサロンの交流をする場を設ける
	短期	中期	長期

波多江校区（ワールドカフェ　各班からの主な抜粋）

高齢者がやりたいことを調査

外へ一歩出てもらうためのきっかけ作り、なつかし映画等の映写会

業者による地域バスの運営・無料化（ワゴン車）

公民館をはば広く活用出来たらよい！

会に参加したい方を介助する手段→車椅子介助・移動の時に支える人←呼びかけ

みんなが集える場、生活支援のアイデア

マンションのエントランスで催しをしたら

異世代のイベントで居場所を作ろう

空き家利用

生きいきサロンをもっとアピールする

高齢者に仕事を！！

ご用聞きのグループ（ボランティア）を作る

高齢者が集う場所へ子どもの参加（生きいきサロン）その逆もあり

簡易計画（波多江校区社協版）公助：市・社協　共助：地域住民

公助	高齢者が参加したい内容（サロン等）を調査	ドローン・アイパット利用　買い物	空き教室で子どもと高齢者と交流
共助	自分の買い物のついでに買い物支援	趣味を活かせる場所（講師は地域にいる）	高齢者から子どもまで交流する場
	短期	中期	長期

怡土校区（ワールドカフェ　各班からの主な抜粋）

物々交換、野菜・花の交換市

若者と共に交流

身体不自由な方へのゴミ出しを手伝う（近所の方等）

近所の公民館等を利用し声掛けて集まりお互いコミュニケーション図る(カラオケ等)

地域をつなぐ通いの場づくりのアイデア

いと丸君、マルコー　出張販売、移動販売充実←ふれあいサロンとの共同開催

車の運転が出来ない人の代わりに自分がスーパーに行くときに買ってきてあげる

ストリートかふぇ（ベンチ、屋根付き）＋年金市（子ども店員）

簡易計画（怡土校区社協版）公助：市・社協　共助：地域住民

公助	移動スーパー	タブレットで買い物 健康管理（システム化）	活動の支援者に 行政の支え
共助	公民館前 ベンチカフェ 近所の方を見かけたら 声かけて話 「サロン楽しかったよ」	趣味を活かし、サロンの 先生になってもらう	校区で車を買って （マイクロバス）
	短期	中期	長期

長糸校区（ワールドカフェ　各班からの主な抜粋）

誰もが自由に集まることのできるカフェがある。

（コーヒー、軽食、しゃべり場）

スケートボードが出来てサッカー・野球（球技）が出来る

若者が住める環境づくり･市内に就職する場所の増加

コミュニティバスの回数増やす

コミュニケーション問題・高齢者問題を解決するアイデア

無料タクシーがあればいい

訪問医療（介護の充実）

移動病院

校区に運動公園を作り、高齢者･子どもが一緒に遊ぶ場所の確保

シニアクラブを復活

行政区内にサロンを作る

となり近所が遠慮なく支えあえる

簡易計画（長糸校区社協版）公助：市・社協　共助：地域住民

公助	巡回バスが有るとよい	移動図書館が来ればいい	若い人が住みやすい住宅の建設
	後継者の課題･地域の担い手 若い人の働き場 婚活をしよう		
共助	人とのつながりの問題　毎日利用できるサロンの開設	ゲートボール等で交流して集う 食事会等もする	ボランティアタクシー
	短期	中期	長期

引津校区（ワールドカフェ　各班からの主な抜粋）

出会いの場をつくる（かき小屋の活用）

本の読み聞かせ（子どもと）

移動販売の活用（イトマル君の回数増やす）

安否確認

旗印を使って活用[さりげない見守り(カーテン･新聞)]

高齢者、障がい者、子どもに優しい町 引津

ラジオ体操をする

地域・地元の食材等（地産地消）販売

青パトの活用

嫁姑問題の解決

サロン
集まる場所

ボランティアの
育成が必要

シニアクラブの行事数を増やす

おかずのおすそ分け運動

簡易計画（引津校区社協版）公助：市・社協　共助：地域住民

公助	支援の実績に対してポイントがもらえ、自分が困った時にポイントを使って援助してもらえる	青パトの活用 かき小屋婚活運動	企業誘致 (若者の働く場) 地域の担い手の問題
共助	見守り・声掛け コミュニティバスの活用	サロンメニューの多様化 （男性も参加） 溜まり場づくり 引津将棋大会	元気な高齢者でボランティアグループを作り、ごみ出し・見守りをする
	短期	中期	長期

前原南校区（ワールドカフェ　各班からの主な抜粋）

行政区行事
シニア、サロン、陽だまりに誘う・参加する

地域の世話焼きおばさん、おじさんの創出

空き家利用

空き地を利用し共同農園（野菜作り）を作る

コミュニケーション問題・高齢者問題を解決するアイデア

IT 活用 タブレット配布

高齢者の方の電話・録音サービス

勤労者（若い人）と高齢者の合同行事を行う

春 花まつり
夏 ビアガーデン・ビール祭り
秋 収穫祭
冬 カラオケ

サロンへ男性の参加を増やす工夫(麻雀)

子どものラジオ体操に参加

簡易計画（前原南校区社協版）公助：市・社協　共助：地域住民

公助	民生委員の補助者を増す 空き家・公民館の有効活用、各サークル活動、大人、子どもの遊び場	世代を越えて勤労者と高齢者 違う人達の交流	IT 活用・タブレット配布 市から
共助	同好会の設立(カラオケ、ダーツ、グランドゴルフ、ペタンク)	サロンへ男性の参加を増やす 地域の世話焼きおばさん、おじさんの創出	休耕地で子ども達と農園 行政区にて買物バスの設置
	短期	中期	長期

福吉校区（ワールドカフェ　各班からの主な抜粋）

認知症の勉強

空いている土地利用

安否確認の黄色いハンカチ掲揚

おしゃべりできる場所、お店を作る

シニアクラブの参加者募る。お互いで安否確認

地域コミュニティの問題解決へのアイデア

高齢者への声掛け運動

地域で運営する

タクシー

姉子浜清掃活動

空き公民館を開放しておしゃべり会

ＳＮＳで広める

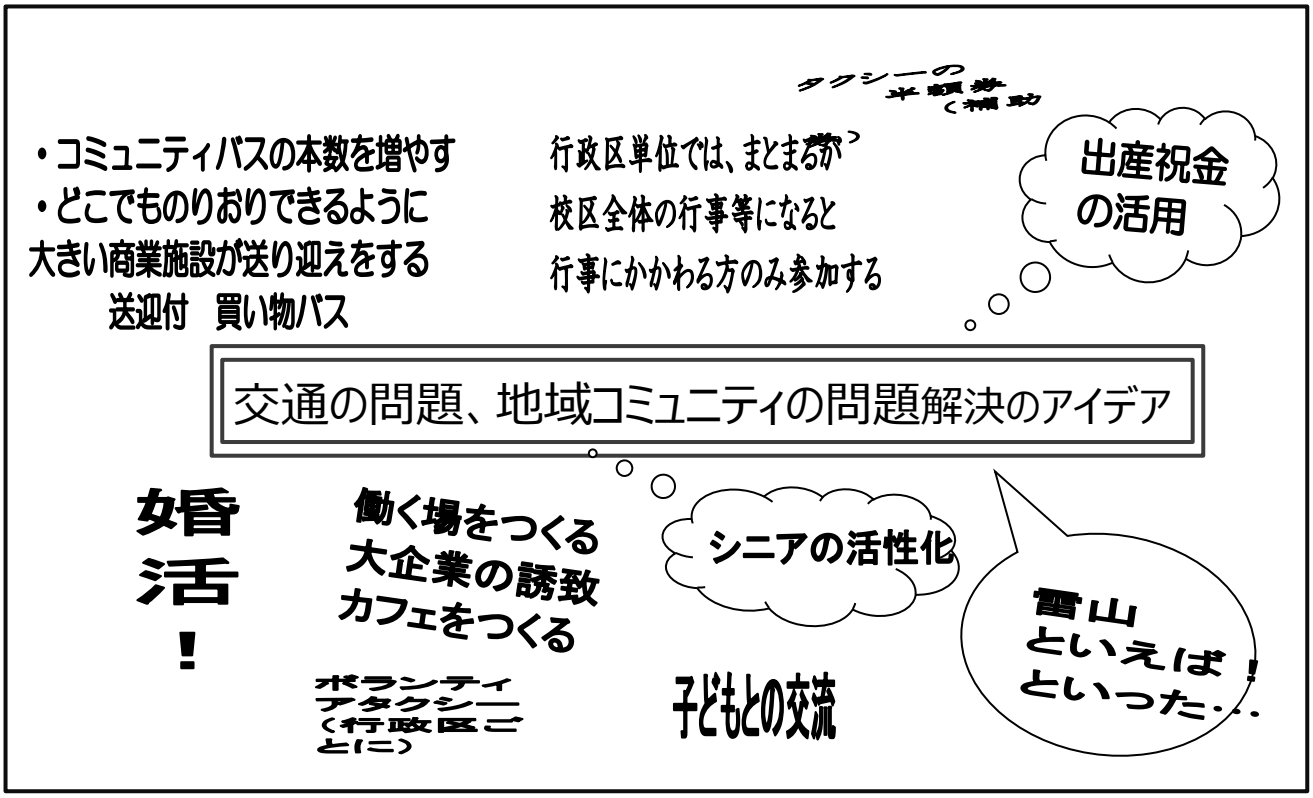
情報はサロンで

家の玄関に黄色い旗を掲げる

簡易計画（福吉校区社協版）公助：市・社協　共助：地域住民

公助	自主運行バスの強化 バスルートを市役所へ	姉子浜掃除活動をサーファーに SNS で呼びかける 空き家利用 自主運行バスの増便	駅にタクシー 自動運転バスの運行
共助	サロンへの参加(情報を得る) 安否確認の黄色いハンカチを掲げる	高齢者の安否確認ボタンの設置	月１回シニアクラブの会議へ民生委員、福祉委員の参加、情報交換を行う
	短期	中期	長期

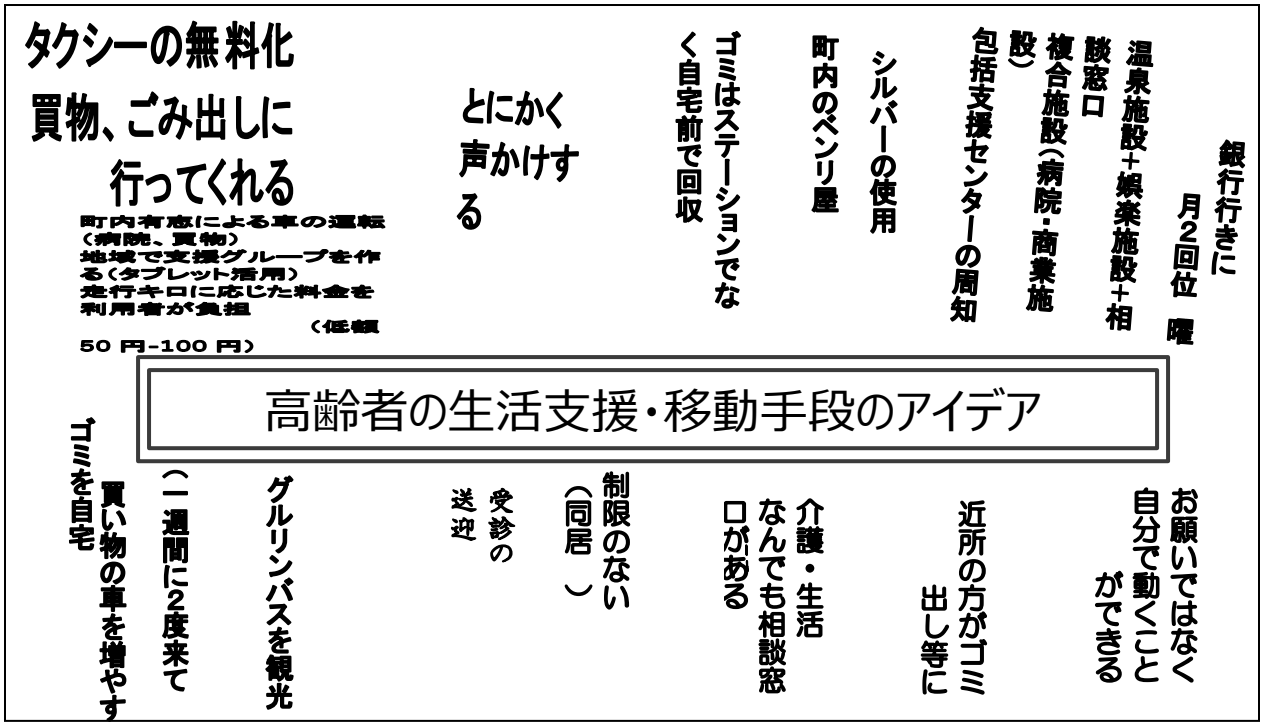
雷山校区（ワールドカフェ　各班からの主な抜粋）



簡易計画（雷山校区社協版）公助：市・社協　共助：地域住民

公助	いと丸くんの回数を増やす	ゴミは自宅前においておく	複合施設 病院 商業店舗
共助	ゴミ出し 手伝い＆見守り	巡回バスを増やす	校区の中に便利屋のように働いてくれる登録者を作る
	短期	中期	長期

深江校区（ワールドカフェ　各班からの主な抜粋）



簡易計画（雷山校区社協版）公助：市・社協　共助：地域住民

公助	包括支援センターの周知	市営タクシー	総合施設 総合病院をたて、隣に店舗を作る
共助	ごみ出し手伝 ＆ 見守り	黄色い旗で 高齢者の 安否確認	志摩イオンの送迎付 買い物＆病院ツアー
	短期	中期	長期